テータ活用力の基礎を身に付ける!

【SSU データサイエンスプログラム】開設のお知らせ

社会は、いま、「データ」を適切に活用し、経営や心理、スポーツなどに関する諸課題を 分析・考察する力【データサイエンス】を求めています。

テータ活用力を身に付けて、社会で活躍!

「データ」

例. 売上、満足度、 心拍数など 【データサイエンス】

データを適切に 整理、加工、分析

経営や心理、スポーツ

データに基づく 科学的な考察

静岡産業大学は、学生の皆さんがこのような力を身に付け、社会において、より一層、 活躍できるよう、2023 年度より、「SSU データサイエンスプログラム」を開設しました。

このプログラムの特徴

- ①プログラムは該当3科目から成ります。それら3科目の単位を修得します。
- ②データサイエンスを基礎から体系的に学びます。 演習を含めた実践学修です。
- ③経営学部生もスポーツ科学部生も申請できます。 成果を専門分野に活かそう。

学生の皆さん。<u>自分自身の将来のために、「SSU データサイエンスプログラム」で、</u> <u>データ活用力の基礎を身に付けませんか?</u> 以下の利点(メリット)があります。

このプログラムの利点

- ①データを活用。経営や心理、スポーツを分析→他者とは異なる客観的な考察
- ②社会で必要な「データ活用力の基礎」の修得→就職活動での自己 PR に有用
- ③データ活用力の基礎を修得。学修をより発展→**データ駆動型社会にての活躍**

(裏面に続きます)

■「SSU データサイエンスプログラム」への申請の仕方

※このプログラムは 2020 年度以降に入学した学生が対象です。2020 年度以降の入学生であれば、1 年生も4 年生も申請できます。申請は前期でも、後期でも OK です。

◇以下の該当3科目をすべて履修します。

【情報処理基礎 I】【情報処理基礎 II】(1年次科目。必修科目。基礎教育科目) 【データマネジメント基礎】(1年次科目。経営学部生もスポーツ科学部生も履修可能)

※「データマネジメント基礎」は専門教育科目であり、卒業要件に含まれます。 卒業要件上の扱いは「SSU 履修ガイド」を見てください。

◇上記3科目の単位を修得済みの学生には、以下の関連4科目の履修を推奨します。

【データサイエンス基礎】(2年次科目)、【データサイエンス基礎実践】(3年次科目) 【統計学】(2年次科目)、【統計調査論】(3年次科目)

※いずれも専門教育科目です。経営学部生もスポーツ科学部生も履修可能です。 いずれも卒業要件に含まれますが、卒業要件上の扱いは所属する学部・学科や 科目ごとに異なります。詳細は「SSU 履修ガイド」を見てください。

◇上記の7科目のいずれかの授業で、前期または後期の履修登録期間中、「SSU データ サイエンスプログラム」への申請を行ってください。

- ①学生が以下の申請フォームにアクセスし、申請します。QR コードを左下に示します。申請内容は「学籍番号」「氏名」「学部」「学年」などのみで、とても簡単です。
 https://docs.google.com/forms/d/e/1FAlpQLScGJhpvcei4F2TvqfYzW s7t5 KU0ENPx2XHFoKRid1nYJQ/viewform?usp-sf link
- ②このプログラムへの申請は、本学に在籍中、一度で OK です。いずれかの授業にて 一度、申請すれば、再度、申請する必要はありません。

■「SSU データサイエンスプログラム」の認定

- ◇本学は以下の条件を満たした学生を「SSU データサイエンスプログラム」修了として 認定します。
 - ①「SSU データサイエンスプログラム」に申請済み
 - ②「情報処理基礎Ⅰ」「情報処理基礎Ⅱ」「データマネジメント基礎」の単位を修得
 - ※「データサイエンス基礎」「データサイエンス基礎実践」「統計学」「統計調査論」 の単位も修得することを推奨します。ただし、上記の関連 4 科目の単位が未修得 の場合も、「SSU データサイエンスプログラム」修了として認定します。

■「SSU データサイエンスプログラム」申請フォーム用 QR コード ほか



(参考) 本学は「SSU データサイエンスプログラム」を今後、文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度(リテラシーレベル)」に申請する予定です。

以上